

# 十六アジアレポート 2022年6月号

JUROKU ASIA REPORT JUNE 2022

2022年6月1日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

## 目次

### 1. ベトナム:「加速するEVシフト『ピンファスト』が先導、政策が後押し」

ハノイ駐在員事務所 川島宏保

### 2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

# 1. ベトナム:「加速する EV シフト『ビンファスト』が先導、政策が後押し」

ハノイ駐在員事務所 川島宏保

現在、世界規模で脱炭素化に向けた取組みが加速しています。筆者が暮らすベトナムも、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) などの温室効果ガス削減に意欲的です。2021年10月から11月にかけて開催された第26回気候変動枠組条約締約国会議 (COP26) において、ファム・ミン・チン首相は「2050年までのカーボンニュートラル (温室効果ガスの排出量実質ゼロ) 実現」を打ち出しました。第8次国家電力マスタープランでも従来の石炭火力発電の計画を制限し、風力や太陽光といった再生可能エネルギー分野での発電量を2030年までに倍増させることが盛り込まれるなど、高い目標に対して国家としての取組みを強化しています。このような脱炭素化の流れを受け、成長段階にある自動車業界でも EV シフトへの動きが顕著になってきました。

## ◆「ビンファスト (Vin Fast)」が内燃エンジン車撤退へ

2022年1月、ベトナム複合企業ビングループ (Vin Group) 傘下の自動車メーカー、「ビンファスト (Vin Fast)」が年末までに内燃エンジン車の生産から撤退し、EV 市場に経営資源を集中すると発表しました。ハノイの街中でも、同社の内燃エンジン車を頻繁に見かけるようになってきた矢先のことだったので驚きました。

ビングループは、傘下に EV バッテリーの研究開発、製造事業会社を設立したほか、急速充電技術を開発するイスラエルのベンチャー企業への出資を行うなど、EV 大量生産体制の構築に向けた投資を加速しています。また、アメリカ、ラスベガスで開催された、世界最大級の家電 IT 見本市 CES 2022 (Consumer Electronics



【写真】ビンファスト内燃エンジン車

Show) では、年内に欧米市場で販売開始予定の EV5 車種を披露するなど、存在感を示しています。昨今の世界的な脱炭素化の流れの中で、いち早く完全 EV シフトを決断した当社の動向に注目が集まっています。

## ◆成長が見込まれるベトナム自動車産業

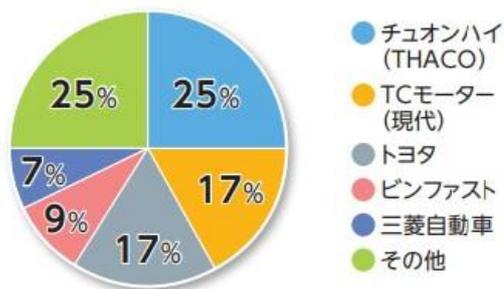
ベトナム自動車工業会 (VAMA) は、時期を3段階に分け、2050年までの EV 普及計画について公表をしています。2030年までの第1段階は、内燃エンジン車を含むあらゆる自動車「共存」するかたちで、EV を含む自動車全体の生産台数を年間100万台前後まで増やし、まずは国内自動車産業を大きく成長させる方針です。2030年以降は「EV が力強く成長する」時期に入り、第2段階の2040年までに年間350万台、第3段階の2050年までに年間400~450万台の生産台数としています。

一方、ベトナム国内における新車販売台数について、VAMA 及び VAMA 非加盟企業の発表によれば、2021年通年実績は、41万390台と3年連続で40万台を超える結果となりました。日本の44万8340台と比較すると10分の1程度の規模ですが、依然として自動車保有率が低いため、今後、経済成長を背景とした中間所得層への普及 (モータリゼーション) により、更なる成長が期待されています。

ビンファストの年間販売台数は3万5723台とベトナム国内で約9%のシェアとなっています。従来の内燃エンジン車では、ベトナムの成長市場を狙う各国有力メーカーとの競合が厳しいこともあり、成長分野である EV への完全シフトを決断したものと考えられています。

【表1】2021年新車販売台数

メーカー	販売台数(台)	シェア
チュオンハイ(THACO)	104,257	25.4%
TCモーター(現代)	70,518	17.2%
トヨタ	69,002	16.8%
<b>ビンファスト</b>	<b>35,723</b>	<b>8.7%</b>
三菱自動車	27,243	6.6%
フォード	23,708	5.8%
ホンダ	21,698	5.3%
その他	58,241	14.2%
合計	410,390	100.0%



出所：VAMA公表データ、VAMA非加盟各社公表データを基に筆者作成

### ◆ベトナム政府がEVシフトを後押し

2022年3月から、「特別消費税及び自動車登録料の減免」政策により、ベトナム政府がEV普及を後押ししています。

近年のモータリゼーション（自動車普及）は、国民生活の利便性を向上する一方で、交通渋滞、大気汚染といった問題を引き起こしています。ベトナムでは、自動車購入時の税金、手数料が高く設定され、自動車普及スピードを調整する役割を果たしているといわれています。例えば、最も一般消費者にニーズのある「9人乗り以下」のガソリン乗用車の場合、特別消費税は、排気量に応じて車体価格の35～150%、自動車登録料は車体価格の10%と高い料率設定となっています。

今回の政策では、同じ「9人乗り以下」のEV乗用車の場合、現状15%に設定されている特別消費税が、2022年3月から5年間は3%に、現状10%に設定されている自動車登録料は3年間ゼロと有利な料率設定となり、EV普及効果への期待が高まっています。

【表2】乗用車(9人乗り以下) 購入に係る特別消費税及び自動車登録料

項目	乗用車種類	現状	2022年3月～	2025年3月～	2027年3月～
特別消費税	EV車(電気自動車)	15%	3%		
	内燃エンジン車	35～150%			
自動車登録料	EV車(電気自動車)	10%	0%	5%	5%
	内燃エンジン車	10%			

### ◆最後に

「2050年までにカーボンニュートラル実現を目指す」ベトナムが、国家としてEVシフトに舵を切り出しています。安定的な経済成長を背景に、今後更なるモータリゼーションが見込まれるベトナムの自動車産業の動向に注目です。

## 2. 為替相場情報

(1) 人民元一円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位:1人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	19.82593	4月26日	19.49698	4月27日	19.39789	4月28日	19.56143	4月29日	19.75660
5月2日	-	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	19.67458	5月6日	19.62054
5月9日	19.53392	5月10日	19.40316	5月11日	19.36708	5月12日	19.27897	5月13日	18.90860
5月16日	19.06796	5月17日	19.00743	5月18日	19.21008	5月19日	18.99047	5月20日	18.94478



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。  
そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	128.81	4月26日	127.60	4月27日	127.66	4月28日	128.86	4月29日	-
5月2日	130.10	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	-	5月6日	130.52
5月9日	130.78	5月10日	130.03	5月11日	130.32	5月12日	129.77	5月13日	128.90
5月16日	129.65	5月17日	129.29	5月18日	129.33	5月19日	128.43	5月20日	127.85



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

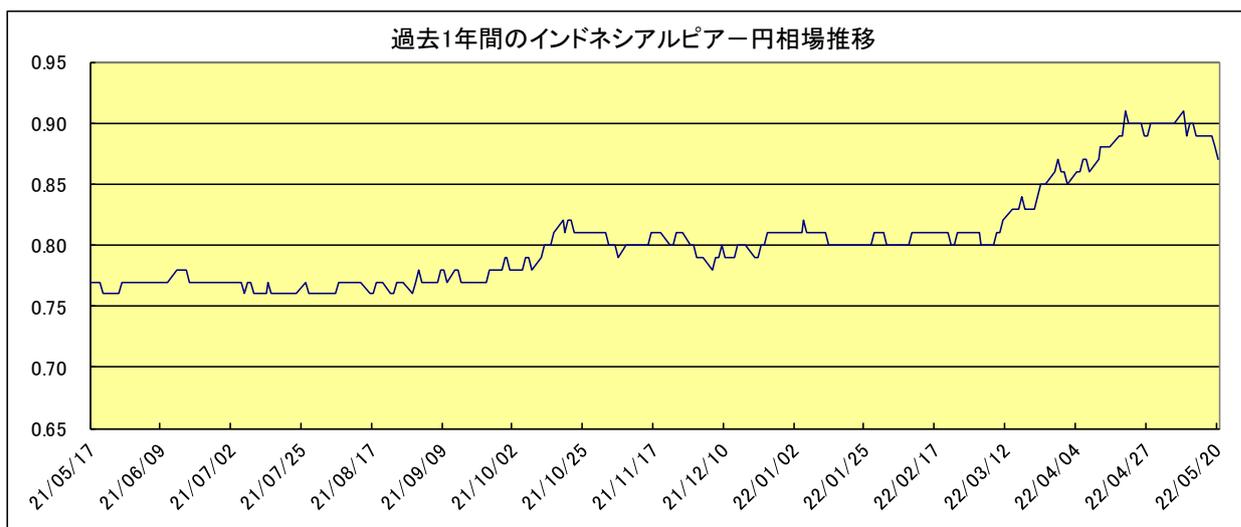
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	3.8000	4月26日	3.7500	4月27日	3.7300	4月28日	3.7500	4月29日	-
5月2日	3.7800	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	-	5月6日	3.7900
5月9日	3.7900	5月10日	3.7600	5月11日	3.7600	5月12日	3.7400	5月13日	3.7200
5月16日	3.7400	5月17日	3.7300	5月18日	3.7400	5月19日	3.7100	5月20日	3.7100



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

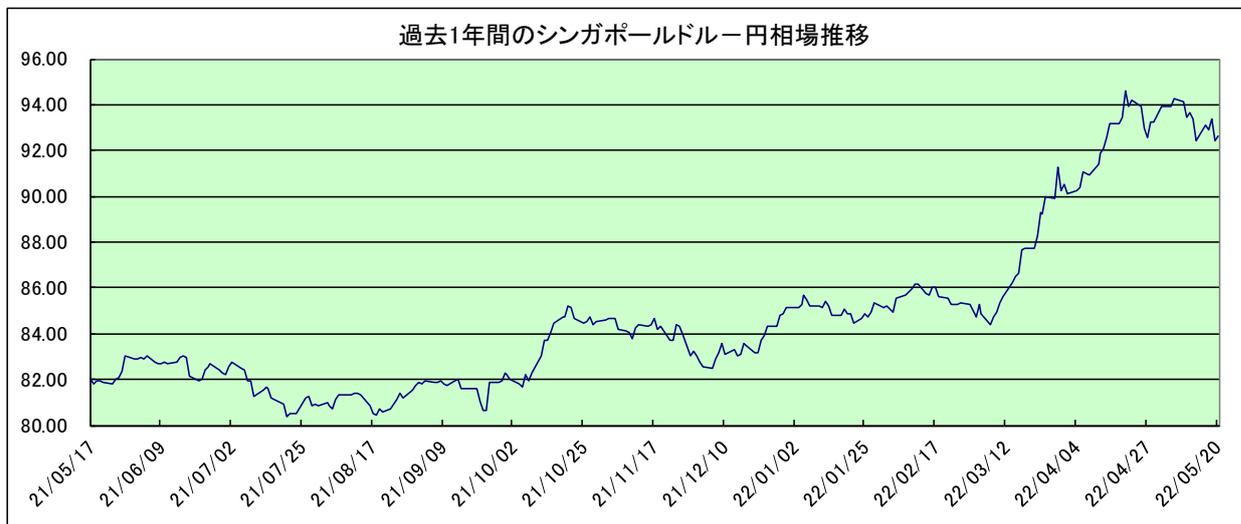
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	0.9000	4月26日	0.8900	4月27日	0.8900	4月28日	0.9000	4月29日	-
5月2日	0.9000	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	-	5月6日	0.9000
5月9日	0.9100	5月10日	0.8900	5月11日	0.9000	5月12日	0.9000	5月13日	0.8900
5月16日	0.8900	5月17日	0.8900	5月18日	0.8900	5月19日	0.8800	5月20日	0.8700



(5) シンガポールドル-円為替相場(当行公表仲値)

(単位:1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	93.9400	4月26日	92.9600	4月27日	92.5700	4月28日	93.2300	4月29日	-
5月2日	93.9400	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	-	5月6日	94.2700
5月9日	94.1100	5月10日	93.4300	5月11日	93.6700	5月12日	93.4100	5月13日	92.4100
5月16日	93.1300	5月17日	92.9200	5月18日	93.3900	5月19日	92.4400	5月20日	92.6000



(6) ベトナムドン-円為替相場(参考値)

(単位:1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
4月25日	5.6000	4月26日	5.5500	4月27日	5.5500	4月28日	5.6000	4月29日	-
5月2日	5.6600	5月3日	-	5月4日	-	5月5日	-	5月6日	5.6800
5月9日	5.6900	5月10日	5.6600	5月11日	5.6700	5月12日	5.6400	5月13日	5.5800
5月16日	5.6100	5月17日	5.6000	5月18日	5.5900	5月19日	5.5500	5月20日	5.5200

